



2014年11月19日

**新機能「鳥の巣防止、残短仕様」で生地裏の縫い品質を向上
高速電子本縫いボタン付けマシン「LK-1903BBシリーズ」を新発売**



JUKIは、高速電子本縫いボタン付けマシンLK-1903B(2014年1月発売)に、「鳥の巣防止、残短仕様」の2つの新機能を搭載したサブクラス機を11月より国内外で発売します。両機能の搭載は、世界初となります。

「鳥の巣防止」機能は、ボタンの縫い始めに生地裏にできる糸が鳥の巣状態になるのを防止する機能です。縫い始めの糸をつかみ、余分な糸を縫製中に切断するため、従来の縫いに比べ縫い目がすっきりとまとまり、ごろつき感がなくなります。

「残短仕様」は、ボタンの縫い終りの糸残りを極限まで短くカットする機能です。通常の糸切り動作の後に、さらに糸を短くカットすることで、現行機では糸残りが5mm以下でしたが、当機は2mm以下を実現しました。これにより、糸摘み作業がなくなり、生産性が大幅に向上します。

また、現行機で糸摘み作業を行う際、誤ってハサミで縫製品を傷つけるような不良もなくなり、生地裏の縫い目がやわらかく仕上がり、肌触りも一段とよくなります。

当社は、世界最高クラスの縫製速度と利便性・操作性に加え、新機構の「鳥の巣防止、残短仕様」の搭載により、最高級のボタン付けを実現した当機で販売を拡大してまいります。

◆特長

●高い生産性

- 最高縫い速度2,700sti/minに、縫い始め・縫い終りの高速立ち上げ、立ち下げ、糸切り速度および自動押え上げ動作の高速化により、業界トップクラスのトータルサイクルタイムを実現しました。

●世界初 鳥の巣防止、残短仕様

- 縫い始めの「鳥の巣」を解消
縫い始めの糸を保持し、余分な糸を縫製中に切断します。これにより、縫い込まれる糸が短くなるため、生地裏の鳥の巣が残らない高品質な縫いを実現します。
- 縫い終りの「残短仕様」により糸残り長さは2mm以下になります。
新規に開発した縫い終り残短仕様により、通常の糸切り動作の後に、もう一度糸を短く切断するため、糸摘み作業をなくすことができます。また、切られた糸屑も吸引しゴミ箱に送りますので、糸屑が縫製品に付着することもなく、きれいな状態を維持します。
※ポリエステルスパン糸の#60～80(TEX22～30)をご使用ください。
- 縫い品質の向上
糸残りのないボタン付けをされていたお客様は、縫製後に糸摘みを行っていましたが、「鳥の巣防止、残短仕様」によりハサミで誤って縫製品を傷つけることがなくなります。また、生地裏の縫い目は、やわらかく仕上がることで肌触りも一段とよくなります。

●省エネ

- 新型電装から採用したエンコーダ制御により、約15%省エネとなりました。

◆発売日 2014年11月(国内外)

◆希望小売価格【国内】頭部+電装[標準パネル付き](消費税込)

- LK-1903BBS301 高速電子本縫いボタン付けマシン(鳥の巣防止/残短仕様) 774,360円

■当リリースに関する問合せ先

JUKI株式会社 縫製機器ユニット 事業企画部	石橋 信一	TEL:042-357-2375
JUKI株式会社 総務部 総務・広報グループ	林 桐子	TEL:042-357-2398